

平成27年2月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成26年6月26日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 シーズメン

コード番号 3083 URL <http://www.csmen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 梶島 正司

問合せ先責任者 (役職名) 経営管理部長 (氏名) 保住 光良

TEL 03-5623-3781

四半期報告書提出予定日 平成26年7月9日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成27年2月期第1四半期の業績(平成26年3月1日～平成26年5月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
27年2月期第1四半期	1,748	4.1	21	—	19	—	1	—
26年2月期第1四半期	1,679	△6.1	△6	—	△8	—	△3	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
27年2月期第1四半期	1.45	—
26年2月期第1四半期	△3.80	—

(注)当社は、平成25年9月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の株式分割を行っております。これに伴い、1株当たり四半期純利益は当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
27年2月期第1四半期	4,175	2,112	50.6
26年2月期	3,901	2,115	54.2

(参考)自己資本 27年2月期第1四半期 2,112百万円 26年2月期 2,115百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
26年2月期	—	0.00	—	0.00	0.00
27年2月期	—	—	—	—	—
27年2月期(予想)	—	0.00	—	10.00	10.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成27年2月期の業績予想(平成26年3月1日～平成27年2月28日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	3,280	△3.0	45	—	35	—	10	—	12.66
通期	6,705	△0.7	105	—	90	—	30	—	37.99

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

27年2月期1Q	975,000 株	26年2月期	975,000 株
----------	-----------	--------	-----------

② 期末自己株式数

27年2月期1Q	185,400 株	26年2月期	185,400 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

27年2月期1Q	789,600 株	26年2月期1Q	789,600 株
----------	-----------	----------	-----------

(注)当社は、平成25年9月1日付で普通株式1株につき普通株式100株の株式分割を行っております。これに伴い、株式数は当該株式分割が前事業年度の期首に行われたものと仮定して算定しております。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に掲載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)2ページ「業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 .....	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期財務諸表 .....	4
(1) 四半期貸借対照表 .....	4
(2) 四半期損益計算書 .....	6
第1四半期累計期間 .....	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(セグメント情報等) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間におけるわが国経済は、金融緩和による円安の効果や、政府による経済政策への期待感から、景気は緩やかな回復基調となりました。個人消費につきましては、一部に改善の兆しが見られておりますが、消費税増税の影響など不確定な要因もあり、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような状況のもと、当社は、組織および会議体の見直しを行い、業績の回復を目指しました。組織の見直しにおきましては、販売と商品を横断的に統括する営業本部を設置いたしました。連携の強化と指揮系統の一本化を図ることにより、柔軟で迅速な業務運営ができる体制といたしました。また、会議体の見直しにおきましては、事業を推進するための核となる業務執行機関として、拡大執行役会を設置いたしました。情報の共有、意思決定の迅速化と明確化を図り、全社一丸となって共通の目標に向う体制を整備いたしました。

また、販売面におきましては、販売部を廃止し、各地区が営業本部の直轄となるフラットな組織にいたしました。各リーダーの自主的な取り組みを促進し、各地区の特性を活かした品揃えや販売強化による、売上高の拡大を目指しました。その結果、当第1四半期累計期間の売上高前年比は104.1%、既存店売上高前年比は105.7%となりました。

商品面におきましては、オペレーションチームを新たに設置し、店別品揃えの精度向上と在庫の効率化を目指しました。地区別に担当者を置き、現場により近い立場から改善を進めております。販売面での効果は見られましたが、在庫の効率化および荒利率の向上につきましては、今後の課題となっており、更なる改善に努めてまいります。

店舗戦略におきましては、「METHOD」1店舗の新店を出店する一方で、「METHOD」2店舗を閉店いたしました。その結果、当第1四半期会計期間末の店舗数は「METHOD」39店舗、「流儀压榨」31店舗「METHOD COMFORT」2店舗（アウトレット店）、「AGIT POINT」1店舗、「誓文払い」1店舗（アウトレット店）の合計74店舗となりました。

また、ネット販売事業につきましては、今期よりオンライン販売部を新たに設置し、事業の拡大を目指してまいります。

以上の結果、当第1四半期累計期間における売上高は17億48百万円（前年同期比4.1%増）、営業利益は21万円（前年同期比28百万円増）、経常利益は19百万円（前年同期比28百万円増）、四半期純利益は1百万円（前年同期比4百万円増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期会計期間末における流動資産は27億80百万円となり、前事業年度末に比べ3億26百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金の減少1億81百万円、売掛金の増加3億25百万円、商品の増加1億84百万円等によるものであります。固定資産は13億88百万円となり、前事業年度末に比べ52百万円減少いたしました。これは主に無形固定資産の減少7百万円、敷金及び保証金の減少25百万円、繰延税金資産の減少9百万円等によるものであります。

この結果、総資産は41億75百万円となり、前事業年度末に比べ2億73百万円増加いたしました。

#### （負債）

当第1四半期会計期間末における流動負債は13億7百万円となり、前事業年度末に比べ3億18百万円増加いたしました。これは主に買掛金の増加2億47百万円、未払費用の増加53百万円等によるものであります。固定負債は7億55百万円となり、前事業年度末に比べ41百万円減少いたしました。これは主に長期借入金の減少40百万円等によるものであります。

この結果、負債合計は20億62百万円となり、前事業年度に比べ2億76百万円増加いたしました。

#### （純資産）

当第1四半期会計期間末における純資産合計は21億12百万円となり、前事業年度末に比べ2百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益1百万円、その他有価証券評価差額金の減少4百万円によるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年4月3日の決算短信で発表いたしました平成27年2月期の第2四半期累計期間及び通期の業績予想について変更はございません。

なお、今後の経営環境等の変化により、業績予想について見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

3. 四半期財務諸表

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成26年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,393,844	1,212,128
売掛金	175,166	500,553
商品	787,470	971,477
繰延税金資産	39,727	45,754
その他	61,051	54,698
貸倒引当金	△3,250	△3,679
流動資産合計	2,454,010	2,780,933
固定資産		
有形固定資産		
建物	866,760	864,184
減価償却累計額	△534,474	△525,737
建物（純額）	332,285	338,446
工具、器具及び備品	234,971	238,901
減価償却累計額	△132,477	△137,517
工具、器具及び備品（純額）	102,494	101,383
建設仮勘定	9,301	-
有形固定資産合計	444,081	439,829
無形固定資産		
ソフトウェア	15,789	18,396
リース資産	28,920	21,690
その他	6,006	3,150
無形固定資産合計	50,716	43,236
投資その他の資産		
投資有価証券	73,152	66,915
長期貸付金	66,889	65,942
長期前払費用	9,947	10,497
繰延税金資産	74,731	64,990
敷金及び保証金	789,068	763,261
貸倒引当金	△66,889	△65,684
投資その他の資産合計	946,898	905,922
固定資産合計	1,441,696	1,388,988
繰延資産		
社債発行費	5,531	5,224
繰延資産合計	5,531	5,224
資産合計	3,901,238	4,175,146

(単位:千円)

	前事業年度 (平成26年2月28日)	当第1四半期会計期間 (平成26年5月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	68,014	67,856
買掛金	161,820	409,444
短期借入金	220,000	220,000
1年内償還予定の社債	50,000	50,000
1年内返済予定の長期借入金	185,940	176,040
リース債務	23,998	17,335
未払費用	155,054	208,393
未払法人税等	12,615	10,232
賞与引当金	53,000	80,800
役員賞与引当金	-	2,853
設備関係支払手形	28,761	36,440
資産除去債務	2,900	2,923
その他	26,304	24,728
流動負債合計	988,411	1,307,046
固定負債		
社債	175,000	175,000
長期借入金	433,818	393,573
役員退職慰労引当金	31,565	29,482
リース債務	581	-
資産除去債務	156,529	157,579
固定負債合計	797,493	755,634
負債合計	1,785,905	2,062,681
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	245,000	245,000
資本剰余金	415,193	415,193
利益剰余金	1,584,546	1,585,692
自己株式	△150,446	△150,446
株主資本合計	2,094,293	2,095,439
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	21,040	17,025
評価・換算差額等合計	21,040	17,025
純資産合計	2,115,333	2,112,465
負債純資産合計	3,901,238	4,175,146

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自平成25年3月1日 至平成25年5月31日)	当第1四半期累計期間 (自平成26年3月1日 至平成26年5月31日)
売上高	1,679,375	1,748,790
売上原価	832,918	881,799
売上総利益	846,456	866,991
販売費及び一般管理費	853,419	845,022
営業利益又は営業損失(△)	△6,963	21,969
営業外収益		
受取利息	441	422
貸倒引当金戻入額	758	777
雑収入	61	435
営業外収益合計	1,261	1,635
営業外費用		
支払利息	3,149	4,110
その他	-	307
営業外費用合計	3,149	4,417
経常利益又は経常損失(△)	△8,850	19,187
特別損失		
固定資産除却損	2,995	1,839
店舗閉鎖損失	105	3,104
特別損失合計	3,100	4,944
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△11,951	14,242
法人税、住民税及び事業税	3,600	7,160
法人税等調整額	△12,550	5,936
法人税等合計	△8,950	13,096
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△3,000	1,145

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

**【セグメント情報】**

前第1四半期累計期間(自平成25年3月1日至平成25年5月31日)及び当第1四半期累計期間(自平成26年3月1日至平成26年5月31日)

当社は、衣料品小売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。